

2019年度

# 日本フードシステム学会大会

6月 22日[土]・23日[日]

**会場** 宮城大学太白キャンパス(食産業学群)  
(宮城交通バス「宮城大学食産業学部前」下車すぐ)

主催:日本フードシステム学会 後援:宮城県、農林水産省東北農政局  
協賛:宮城県食品産業協議会、日本食品科学工学会

## 22日

理事会
9:10~10:30
開会式
10:45~11:00
特別講演
11:00~12:00
総会
12:00~13:00
シンポジウム
14:00~17:50
懇親会
18:30~20:00

**開会・シンポジウム**【会場:講義棟大講義室】

大会実行委員長挨拶 川村 保(宮城大学)  
学会長挨拶 中嶋 康博(東京大学)  
特別講演/「宮城県のフードシステムの現場から  
—東日本大震災の前、後、そして今後—」  
浅見 紀夫(株式会社一ノ蔵相談役, 宮城県食品産業協議会会長)

**シンポジウム**【会場:講義棟大講義室】

**テーマ** **フードシステムの脆弱性の克服**

座長:三石 誠司(宮城大学)・氏家 清和(筑波大学)

- 1 震災を経て食品流通はどう変革したのか**  
▶報告 伊藤 光寿(コープ東北サンネット事業連合)
- 2 頑強な水産のフードシステムの構築**  
▶報告 石森 克文(株式会社仙台水産)
- 3 昨今の労働力事情と外食産業の展開**  
▶報告 井上 善行(株式会社カルラ)
- 4 非常の食と栄養学—震災の経験を踏まえて—**  
▶報告 石川 伸一(宮城大学)

コメンテーター 新山陽子(立命館大学)・木立真直(中央大学)



## 23日

個別報告
9:00~12:00
公開地域シンポジウム
13:00~16:00

**公開地域シンポジウム**【講義棟大講義室】※参加無料。誰でも自由に参加いただけます。

**テーマ** **SDGs(持続可能な開発目標)とローカルフードシステム**

座長:作田 竜一(宮城大学)

- 1 SDGsと東北のフードシステム—ジャーナリストの視点から—**  
▶報告 堀越 智子(日本農業新聞・宮城大学客員教授)
- 2 貧困や飢餓を解消する**  
▶報告 小椋 亘(NPO法人ふーどばんく東北AGAIN(あがいん))
- 3 つくる責任を担保する**  
▶報告 齊藤秀幸・三石誠司(宮城大学)
- 4 古くて新しいイノベーションを実践する**  
▶報告 あん・まくどなど(上智大学)

### 大会参加費

(資料代含む)

会員	正会員	3,000円
	学生会員	2,000円
非会員*	一般	4,000円
	学生	2,500円
*ただし1日のみ一般2,000円、学生1,000円 (一般・学生とも、公開地域シンポジウムのみ) (参加は無料)		
懇親会費 (共通)	一般	6,000円
	学生	3,000円

### お問い合わせ

日本フードシステム学会事務局  
(事務局長:川手督也)  
日本大学生物資源科学部  
食品ビジネス学科内  
〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866  
TEL 0466-84-3402 FAX 0466-84-3429  
E-mail:office\_fsraj@ml.affrc.go.jp

